

11 週 原罪の転嫁

質問 16. アダムの最初の犯罪によって、全人類が墮落したのですか。

答え I 神がアダムと結ばれた契約は、アダム一人だけではなく、その子孫のためでもありました。普通の出生法によって、その子孫となる全人類は、アダムの最初の犯罪において、彼にあつて罪を犯し、彼と共に墮落したのです。

解説

アダムの罪が、どのようにして私たちの罪になりますか

アダムの罪が、私たちに転嫁されました。ただ、私たちがアダムの罪を真似しているわけではありません。そしてアダムの罪は、私たちに転嫁されただけでなく、その腐敗性が私たちにそのまま移されました。それは、ライ病が移されるのと同じです。これを「原罪」と呼びます。それでダビデは、「ああ、私は咎ある者として生まれました」（詩 51:5）と告白したのです。原罪による人間の本性を「古い人」と呼んだりします。それは曲げられてしまい、神が見るに醜い姿です。

罪と法

原罪は、罪の法として力を持っています。法はすべての者を縛ります。罪の法

が人を縛り、罪を犯させます（ロマ7:23）。罪の法は、人に罪を愛するようにさせ、罪を犯させます。罪は、人間本来の純粋性を汚し、私たちの本性に毒の根源となりました。それで人間は、聖なるものと、正しいものを嫌い、間違っていることを好みます。なので、続けて罪を犯します。

原罪の性質

原罪は、宇宙的で、原罪は毒として、人間のすべての部分に広がり、私たちの霊魂に力を発揮します。原罪は、私たちの知性を腐敗させた。私たちの心に無知が覆われて暗くなりました。その結果、私たちは正しい判断をすることができなく、誤りを好むようになりました。原罪は私たちの心を汚しました。心は悪くなりました。心の中に情欲と不忠誠をすることと偽善と邪悪の欲望に満たされるようになりました。その上、復讐心のような間違った狂気も居座ってしまった。私たちが生きている間の心は、狂っているに違いない。それで悪魔は人間の心を自分の仕事場にってしまった。

原罪は、人間の意志を壊してしまいました。人間の意志は、反逆することに従事するようになりました。人間の意志は、聖なることと正しいことの逆を行い、神を断ります。私たちの情緒も壊れてしまった。私たちは最も罪を愛する。自分にとって毒になることを最も愛し喜びます。原罪によって頭痛に苦しみ、肝臓は膨れ上がり、足は腐っていて、肺は崩れ落ちています。これを直せる薬は、ただ、キリストの血潮しかありません。

原罪は直せるのか

原罪はクシュ（エチオピア）人の黒い皮膚を白くできないのと同じです（エレミヤ13:23）。原罪の腐敗性を、揺さぶって振り落とすこともできません。私たち

の心から抜き取ることもできません。原罪によって人間は、神に対する義務を行いません。私たちは、信仰に対しても死んでいます。原罪は、私たちの心に苦い根として作用して、神を認めないだけでなく、否定させます。誘惑を受ければ情欲が火を付けたように動きます。ノアがぶどう酒に酔ったように、ヨブが神に不平を言ったように、そしてダビデが罪を犯したことも、直ちに、このような原罪の腐敗性によることです。

新生しているにも関わらず、残っている原罪の腐敗性

原罪によって腐敗され、汚染された心は、聖霊による新生の御業によって、変わらせるしかありません。ところが、新生しているにも関わらず、やはり、原罪の腐敗性は信者に残っています。それで、信者であるにも関わらず、時には、不信仰が残っていて、時には、生ぬるく、時には、傲慢になります。これは、私たちが恵みによって息をしますが、やはり、私たちの心が原罪によって感染されて現れる症状です。やはり原罪は、私たちのうちに、罪を犯そうとする熱望を起こさせ、邪悪に走るようにします。パウロはそれによって「ああ！私は、ほんとうにみじめな人間です」（ロマ7:24）と叫んだのでした。

聖霊の恵みによって、罪を殺さなければならない

原罪は、この世の生活の中で、完全に直すことはできないけれど、恵みによって罪の力を殺すことはできます。聖霊によって肉を殺すことです（ロマ8:13）。勿論「新生以降に、なぜ、原罪の腐敗性が残っているのか」という質問が出てきます。信者を謙遜にさせるために、原罪の腐敗性が残っているのです。新生は、ただ、出生に過ぎません。それから続けて、恵みによって成長していくようにすることです。